

No.127

2022年

●令和4年 5月31日発行

# 富士建設だより

P2

新年度役員挨拶 (一社)富士建設業協会会長/井上有之氏

P3-4

役員名簿・委員会名簿

P5

新所長・新署長あいさつ

富士労働基準監督署 署長/高橋知裕氏

富士土木事務所 所長/尖塚義則氏

富士農林事務所 所長/西室康三氏

P6-7

新任のぞあいさつ

新入社員入社おめでとう

P8

ご入学おめでとう・建退共への加入のおすすめ

P9-11

協会活動報告



撮影者 芦澤直也  
<https://www.naoyabiz/>

●建設中、新々富士川橋から望む朝日

# 新年度役員挨拶



一般社団法人  
富士建設業協会

会長 井上有之

新型コロナウイルスは、発生から2年以上経過しても未だに終息には至らず、昨年末にはワクチン接種が進み、初期の感染拡大ピーク時のような病床逼迫状況は収まり、一時的ではありましたが感染は落ち着いたと思われましたが、新たな変異株の出現等で、何度も感染が繰り返され、様々な制限下での経済活動になっております。

加えて、今年2月末に始まったロシアのウクライナ侵攻により緊迫化する国際情勢は、我が国を含む国際社会の政治経済に深刻な影響を与えています。

さて、近年、全国各地で繰り返し発生する大規模な災害ですが、昨年7月3日の集中豪雨により、静岡県東部地区では河川・土砂災害等が発生し、特に、熱海市伊豆山地区で発生した土石流は、市街地を巻き込み甚大な人的・物的被害を及ぼし、新たな要因による大規模災害の脅威を実感致しました。

こうした状況を踏まえ、「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」が閣議決定され、「激甚化する風水害や切迫する大規模地震等への対策」「予防保全型老朽化対策の加速」「施策を効率的に進めるためのデジタル化等の推進」の各分野について、更なる加速化を図ることとしております。

今更申し上げるまでもなく、我々のような地域の建設業は住民生活を支えるインフラの整備、維持管理等の担い

手であるとともに、災害発生時における緊急対応・復旧復興活動等により、地域の安全・安心を守る重要な使命を担っている業界です。

生産年齢人口が減少し、足元の技術者・技能者の不足感や将来の建設投資への不透明感などから、明るい将来展望を、なかなか描くことができない現状にある中で、日進月歩の情報通信技術への対応、ICT施工の加速化、建設キャリアアップシステムの導入、働き方改革の推進など、劇的に変化する産業構造と事業環境には、私自身、いくばくかの戸惑いを感じているところでありますが、地域の社会・経済の発展を支える基幹産業である建設業の責任と役割は、何ら変わるものではありません。

国土交通省の令和4年度当初予算では、一般会計5兆8,508億円(0.99倍)令和3年度第3次補正予算を含め9兆1,420億円(0.99倍)また、静岡県の令和4年度当初予算も、一般会計総額は、1兆3,644億円(前年度比1.04倍)、そのうち投資的経費は1,935億円(前年度比1.05倍)となっております。

建設業を「若者が夢をもって将来を託せる産業」として再生し、その技術を継承・発展させるためには、官民挙げて建設業の魅力や地域建設業の果たす役割について改めて発信していく必要があると考えております。

このような状況を踏まえ、本会は強力な連携の下、地域を支える建設業の発展のため、より一層積極的に事業活動を展開することといたします。

当協会は、経営と技術を適正に評価いただき、その優れた技術力により施工の向上に努めることで、安全で豊かな生活を目指し社会資本整備に対する大きな役割と責任をもつ担い手として、会員企業一体となり、英知を結集し新たな気概をもって、積極的に参画し行動しなければならないと思います。



副会長  
石井源一



副会長  
西尾武博



副会長  
遠藤祐佐



副会長  
小松 實

## 役員名簿

任期:令和4年5月19日~令和6年総会

役職名	氏名	会員名	住所
相談役	村松和欣		富士市宮島432番地の1
会長	井上有之	井上建設(株)	富士市蓼原49番地の11
副会長	石井源一	(株)石井組	富士市水戸島元町4番10号
副会長	西尾武博	(株)西尾組	富士市入山瀬2丁目2番6号
副会長	遠藤祐佐	(株)三和工務店	富士市伝法1659番地の15
副会長	小松 實	(株)小松建設	富士宮市北山1908番地
理事	加藤裕一	(一社)富士建設業協会	富士市本市場町770番地
理事	井出清徳	井出徳建設(株)	富士市蓼原43番地
理事	遠藤夏美	遠藤建設(株)	富士市蓼原54番地の7
理事	仁藤嘉彦	(株)仁藤組	富士市本市場町1027番地
理事	久保田貴久	平和建設(株)	富士市松岡1566番地の1
理事	井澤省史	(株)中村組	富士市田中新田275番地の12
理事	井出正浩	(株)井出組	富士市島田町2丁目115番地
理事	遠藤公芸	(株)藤島組	富士市永田町1丁目66番地
理事	望月敏雄	地成建設(株)	富士宮市長貫675番地の2
理事	清 哲也	(株)大石組	富士宮市弓沢町635番地
理事	三尾祐一	(株)三与建設	富士宮市田中町1150番地
理事	村野文政	(株)村野	富士宮市羽鮒1423番地
理事	鈴木統太	(株)鈴木組	富士宮市小泉362番地の6
理事	坪井孝文	(有)坪井組	富士宮市野中町741番地
監事	佐藤義幸	松本工業(株)	富士市吉原1丁目11番8号
監事	加藤隆文	中野建設(株)	富士市中野1013番地の5
監事	金子宏一	金子宏一税理士事務所	富士市今泉3丁目13番4号

理事:19名(正副5名) 監事3名



# 一般社団法人富士建設業協会委員会名簿

(令和4年5月19日～令和6年総会)

統括	相談役	村松和欣
統括補佐 安	会長	井上有之 (井上建設(株))
統括補佐 労務・環境災害対策	副会長	石井源一 ((株)石井組)
統括補佐 親睦・広報	副会長	西尾武博 ((株)西尾組)
統括補佐 総務	副会長	遠藤祐佐 ((株)三和工務店)
	副会長	小松 實 ((株)小松建設)

◎印 委員長 ○印 副委員長

総務委員会	広報委員会	労務委員会	環境・災害対策委員会	安全委員会	親睦委員会
◎ 遠藤夏美 遠藤建設(株)	◎ 三尾祐一 三与建設(株)	◎ 増田隆俊 井出恒組(株)	◎ 井出正浩 井出組(株)	◎ 望月敏雄 地成建設(株)	◎ 渡邊育雄 渡辺組(株)
○ 久保田貴久 平和建設(株)	○ 鈴木美奈子 和田建設(株)	○ 仁藤嘉彦 仁藤組(株)	○ 井出清徳 井出徳建設(株)	○ 佐野哲也 佐野藤建設(株)	○ 清 哲也 大石組(株)
○ 加瀬澤 理 加瀬澤組(株)	山口好美 山口土建(株)	佐野 孝 川俣組(株)	飯田昌昇 ダイエー工業(株)	佐野 一二三 佐野組(株)	勝又 孝 勝又組(株)
影山仁志 影山工業(株)	佐藤義幸 松本工業(株)	佐野久夫 クボダイ(株)	渡邊敏弘 渡辺ブルドーザ工事(株)	船山 勝 船山組(株)	藁科信之介 藁科組(株)
大塚泰子 大塚組(株)	森下孝一 森下建設(株)	渡邊定賢 渡邊建設(有)	永田正二 永将建設(株)	坪井孝文 坪井組(有)	遠藤秋芳 宮鉄建設(株)
井澤省史 中村組(株)	石井 肇 石井組(株)	田中勇毅 田中組(株)	松山國成 松山組(株)	青木雅計 青木組(株)	佐野裕康 拓進建設(株)
村野文政 村野(株)	鈴木統太 鈴木組(株)	坪井多恵子 坪井土建(株)	石川 亨 イシカワ(株)		亀井邦恵 亀井ブルドーザ工事(有)
加藤隆文 中野建設(株)			遠藤公芸 藤島組(株)		
	杉山弘祐 建通新聞社(株)				

## 新所長・新署長挨拶



富士労働基準監督署  
署長 高橋 知裕

富士建設業協会並びに会員の皆様には、日頃より労働基準行政の推進に格別のご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。  
この度、4月1日付けで富士労働基準監督署長を拝命いたしました高橋です。私の富士署の勤務は3度目となります。どうぞよろしくお願い申し上げます。  
前回勤務時は新型コロナウイルス感染症拡大をはじめとした社会情勢も大きく変化しており、建設業界においても、事業活動のみならず、労働環境にも大きく影響を及ぼしているものと存じます。  
当署としましては、建設事業における2024年4月1日適用の時間外労働の上限規制を中心とした改正労基法等の内容や労働時間に関する法制度等の周知・理解の促進並びに平成29年開始の労働災害防止に関する5か年計画(第13次災害防止計画)を踏まえた労働災害の撲滅や石綿ばく露防止対策の推進等を基軸として、「誰もが働きやすい職場づくりと安全で健康な職場づくり」をテーマに取り組んでまいります。  
特に、当署管内では、令和3年において建設事業も含め死亡災害が多かったため、あらゆる機会において、死亡災害ゼロを全うすべく、指導・啓発・広報・協力依頼などをしてまいります。  
会員の皆様には、引き続きご理解とご協力をお願いいたします。  
最後に、貴協会のご発展と会員の皆様のご健勝を心より祈念しまして、挨拶とさせていただきます。



富士土木事務所  
所長 大塚 義則

富士建設業協会並びに会員の皆様方におかれましては、日頃より本県の建設行政の推進に格別の御理解・御協力をいただき、この場をお借りして厚くお礼申し上げます。  
さて、近年の社会資本を取り巻く環境は、人口減少・少子高齢化社会の進行により、高齢者の交通事故や、社会資本の加速度的な老朽化など、深刻な課題が山積しております。  
また、気候変動等の影響により、自然災害は激甚化・頻発化しています。昨年7月は、熱海市で発生した土石流により、多くの生命と財産が失われる甚大な被害となりました。富士土木事務所管内では、富士市内で多数の人家等が浸水の被害を受けるとともに、富士山では複数の大規模な土石流が発生しました。激甚化する異常気象に備えることはもちろんのこと、加速化する社会資本の老朽化対策など、安全・安心への備えが重要となって「地域の守り手」としての建設業が果たす役割は、より一層高まっております。  
一方で、若年齢層の就業割合が減少傾向にあり、将来的な担い手不足による社会資本の整備、災害時の対応等が懸念されています。  
そこで必要となるのが、持続的な経済成長に向けた取組です。社会全体におけるデジタル化の推進により、建設業においても生産性の向上が重要となっています。ICT活用の工事や、コロナ禍という状況も踏まえた工事監理のオンライン化など、各種技術の一層の普及を進めてまいります。生産性を高め、「働き方改革」を推進することにより、深刻化する担い手の確保や育成支援にも繋がるものと期待しています。  
社会資本の整備は、未来への投資です。富士土木事務所では、地域の皆様と協働しながら、多様な課題に対応すべく、社会資本の整備に取り組むとともに、整備された施設を最大限に活用するために適切な維持管理を進めてまいります。  
貴協会の皆様方の豊富な経験、高い技術力・知識は、今後ますます必要となります。お互いに建設業に携わる者として知恵を出し合い、「美しい“ふじのくに”」にふさわしいまちづくりに推進して参りましょう。  
最後に、貴協会のますますの御発展と会員の皆様方の御健勝、御活躍を祈念いたしまして、挨拶といたします。



富士農林事務所  
所長 西室 康二

富士建設業協会並びに会員の皆様には、本県の農林業行政の推進に対し、日頃より御理解と御協力を頂き、厚く御礼申し上げます。  
富士農林事務所は、霊峰「富士山」に抱かれたこの岳南地域において、持続可能な農林業生産体系の確立と、環境と調和し人々を惹きつける農山村の創造を目指して、農林業の振興と農地や森林の整備・保全を推進しています。  
このため、農地関連では、区画整理や排水施設、農道などの基盤整備や、集落道などの生活環境整備を実施いたします。また、林業関連では、木材生産の基盤となる林道・作業道の整備や山地災害を復旧・予防する治山工事を実施いたします。  
これらの事業の実施を通じて、引き続き、建設業の皆様とともに、産業基盤の整備に加え、優れた景観の維持や安心・安全の地域作りに取り組んで参りますので、更なる御協力と御支援をお願いいたします。  
結びに、貴協会の益々の御発展と、会員の皆様方の御健勝を祈念し、新任の挨拶といたします。

## 新任のごあいさつ



(株)建通新聞社静岡支社沼津支局  
杉山弘祐

富士建設業協会の皆さまには、日頃より建通新聞・静岡の活動に対しまして、ご理解、ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。  
4月から静岡県東部地区取材する沼津支局に配属となり、富士地域を担当しています。3月まで横浜支局に在籍しておりましたが、2022年度から故郷の静岡で取材活動に取り組むことができ、喜びを感じています。  
多発する自然災害への迅速対応や、美しい景観づくり、社会資本の適切な維持管理・更新など建設産業の果たす役割は大きくなっておりませんが、その中心を担うのは地域に根差す建設会社だということをごこれまで7年間の取材活動を通じて実感として捉えています。  
富士地域の番記者として、地域密着を堅持するとともに、正確迅速な報道に専心し、富士建設業協会の魅力発信に貢献してまいります。これからも、ご支援、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。  
最後に、貴協会のさらなる発展と、会員の皆さまのご健勝を心より祈念し、新任のあいさつといたします。

# 協会活動報告

## 高校生インターンシップ

富士建設業協会(石井源一会長)は10月29日と11月1日の2日間、静岡県立沼津工業高校の生徒を協会員6社でインターンシップとして受け入れました。

参加したのは同校の建築科と都市環境工学科の2年生6人で、生徒を受け入れた会員は(株)井出組、井上建設(株)、(株)西尾組、遠藤建設(株)、(株)中村組、(株)田中組の6社です。

インターンシップに参加した生徒が今後、業界の担い手として活躍してほしいと、受け入れ各社が会社の説明や業界の役割、魅力を伝えた他、現場では品質管理や安全管理、施工管理、測量作業、工事写真撮影などの業務実習を行いました。

(株)西尾組では施工中の富士市立鷹岡中屋内運動場リニューアル工事の現場、同社が手掛けた完成物件の見学などを実施しました。参加した建築科の柳生矜次さんは「今学校では製図を学んでいるため、実際に使われている図面や現場を見て勉強になった」と話していました。



## 安全祈願祭

建設業労働災害防止協会静岡県支部富士分会(石井源一分会長)と富士市建設業組合(井出勇次組合長)は1月7日に富士市内の米之宮浅間神社で安全祈願祭を開催し、1年間の無事故無災害を祈りました。

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、少人数で行いました。石井分会長や井出組合長、富士労働基準監督署の小崎浩孝署長らが参列し、安全第一で事故を未然に防ぎ、安全対策活動を推進していくことを誓いました。



# 協会活動報告

## 安全パトロール(令和3年12月~令和4年4月)

建設業労働災害防止協会静岡県支部富士分会(石井源一会长)は令和3年12月~令和4年4月に管内の現場で安全パトロールを実施しました。(株)石井組が施工する国道139号橋脚下部工、平和建設(株)が施工する富士総合庁舎外壁修繕工事、JFE・高田・横河特定JVが施工する富士由比線橋梁改築工事・新々富士川上部工2工区、井上建設(株)が施工する伊藤製作所第三工場の増築工事、(株)三和工務店が施工する「令和3年度(一)富士停車場伝法線道路改築工事(仮称)青葉橋P1橋脚工」などの現場を視察しました。パトロールには富士労働基準監督署や安全推進委員、静岡県富士土木事務所、田子の浦港管理事務所、富士市の職員らが参加しました。各現場では検査項目に沿って施工体制、書類、就業人数などを確認しました。



## 各種講習会の報告

建設業労働災害防止協会静岡県支部富士分会(石井源一会长)は、12月~5月に職長・安全衛生責任者能力向上教育講習会やフルハーネス型安全带特別教育などの各種講習会を開催しました。職長・安全衛生責任者教育は12月21日・22日(参加人数:29人)、フルハーネス型安全带特別教育は4月6日(参加人数:20人)、4月20日(参加人数:18人)に開催しました。この他、足場の組み立て等特別教育を5月25日(参加人数:31人)に実施しました。また、静岡県土木施工管理技士会富士地区(高橋英則地区長)は12月23日にBIM/CIM講習会(参加人数:18人)を行いました。



# 協会活動報告

## 令和4年度定時総会

富士建設業協会(石井源一会长)は5月19日に富士建設業会館で令和4年度定時総会を開催しました。任期満了に伴う役員改選では新会長に井上有之氏(井上建設)を選出しました。副会長には石井源一氏(石井組)、西尾武博氏(西尾組)、遠藤祐佐氏(三和工務店)、小松實氏(小松建設)が就任しました。

井上会長は「石井源一前会長より会長職の重責を引き継ぐこととなり身が引き締まる思い。富士建設業協会の一層の発展のため、皆様のご協力を得ながら職務を全うしたい」と就任の抱負を語りました。

石井前会長は「皆様のおかげで16年間にわたり富士建設業協会の会長職をつつがなく務めることができました。協会の活性化のため、さまざまな意見を出してほしい」と勇退のあいさつを述べました。

当日は関連団体の富士地区建設事業協同組合、建設業労働災害防止協会静岡県支部富士分会の総会も行い、全ての議案を承認しました。

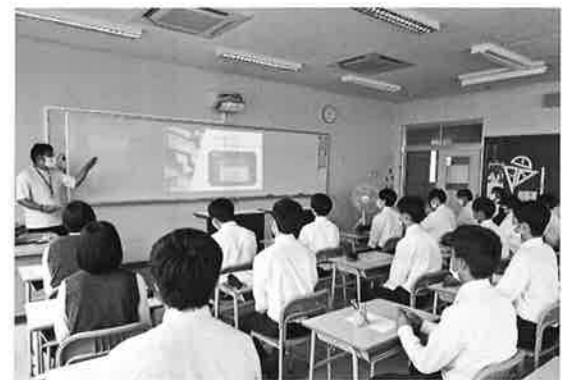


## 講師招請授業

富士建設業協会(井上有之会长)は、5月30日に静岡県立富岳館高校の講師招請授業に協力し、同校工業テクノロジー系列の3年生35人に建設業の役割や働く魅力などを伝えました。講師役を同協会の加藤裕一専務理事、(株)三和工務店の遠藤祐佐社長と太田亨施設建築部長が務めました。

冒頭で加藤専務理事は「建設業は地域社会を支える大きな使命を背負った仕事。これからの社会を支える皆さんの進路選択に加えてもらえたら」と述べました。(株)三和工務店の遠藤社長はインフラ分野のDXの取り組みを紹介し、「今後、建設業のIT化はもっと進んでいく」と力説。また、新3Kの実現に触れ、「さらに4K(きれい、感謝、貢献、カッコイイ)を加えた新7Kを目指したい。魅力を感じた人はぜひ建設業を志望してほしい」と語りました。同社の太田施設建築部長は現場監督の仕事内容を説明した上で、「仕事で大切なことは常にスキルアップすること。建設業はやる気があれば何でもできるやりがいのある仕事だ」と話しました。

授業ではドローンの操作実習も行いました。





## 2022年度富士分会開催講習会予定表

2022年4月26日改訂

No	講習会名	開催日	申込書配布期間	申込期間	申込受付締切り日 受付時間	定員	受講料 (テキスト代込み)
1	フルハーネス型安全帯特別教育 (全コース)		3月14日(月)	3月14日(月)	3月25日(金)		会員 9,200 会員外 10,010
2	フルハーネス型安全帯特別教育 (全コース)						会員 9,200 会員外 10,010
3	足場の組立て等特別教育 (6時間)						会員 8,700 会員外 9,510
追加	フルハーネス型安全帯特別教育 (全コース)						会員 9,200 会員外 10,010
追加	フルハーネス型安全帯特別教育 (全コース)	6月27日(月)	5月30日(月) ～6月10日(金)	5月30日(月) ～6月10日(金)	6月10日(金) (祝日を除く)月～金 9:00～16:00	20	会員 9,200 会員外 10,010
4	職長・安全衛生責任者教育	9月13日(火) ～14日(水)	8月22日(月) ～8月26日(金)	8月22日(月) ～8月31日(水)	8月31日(水) (祝日を除く)月～金 9:00～16:00	20	会員 15,600 会員外 16,100
5	地山・土止め 支保工作業主任者	10月17日(月) ～19日(水)	9月20日(火) ～9月28日(水)	9月20日(火) ～9月30日(金)	9月30日(金) (祝日を除く)月～金 9:00～16:00	20	会員 15,620 会員外 16,620
6	足場の組立て等 作業主任者	11月29日(火) ～30日(水)	11月1日(火) ～11月11日(金)	11月1日(火) ～11月15日(火)	11月15日(火) (祝日を除く)月～金 9:00～16:00	20	会員 11,680 会員外 12,680

受付終了しました。

※新型コロナウイルス感染防止のため各講習定員20名といたします  
 ※受講の際、発熱・咳など体調不良の方、またマスク不着の方は受講をお断りさせていただく場合がございます  
 ※テキスト金額が変更になった場合、受講料も変更になります

※必ず事前に電話予約をお願いします。  
 ※詳細は、事務局へお問合せ頂くか、ホームページをご覧下さい。  
 〈お問い合わせ先〉 同合せ受付時間 8:30～16:30  
 建設防富士分会(富士建設業会館内)  
 (TEL) 0545-61-2838  
 (FAX) 0545-64-5228  
 (URL) <http://www.fujikenkyo.or.jp/>

近隣の分会にて開催の講習会については、  
 下記に直接お問い合わせください。

分会名	電話番号
沼津分会	055-943-6726
三島分会	055-975-0332

## 自宅でも、現場でもネット環境さえあれば

動画でラクラク、CPDS6ユニットが無料でとれる!!

建通新聞社は、建設関連の技術や工法が動画で分かる「建設技術・工法動画サイト」を運営しています。  
 技術・工法の情報や資料の収集だけでなく、メインのコンテンツである「CPDS認定動画」を視聴すれば、無料でCPDSの単位  
 (最大6ユニット)が取得できます。  
 サイト内のサービスはすべて無料(会員限定サービスを含む)で利用できます。



無料の動画でCPDSがとれる  
 「建設技術・工法動画サイト」  
<https://cpds.kentsu.co.jp>  
 ©2022 建通新聞社

四つの特長

- ①動画で一般社団法人全国土木施工管理技術士連合会が認定するCPDS(継続学習)プログラムが受けられます。
- ②動画で技術・工法の情報を詳しく知ることができます。
- ③パンフレットがダウンロードできます。
- ④技術情報の資料請求、お問い合わせができます。

ぜひ、技術・工法の情報収集や継続学習の場として利用してください。  
 検索は **建通 動画** で **(株)建通新聞社**

## 訃報



ダイエー工業  
株式会社

代表取締役

鈴木重勝(享年81歳)

令和4年3月24日  
ご逝去されました。  
謹んでお悔やみ申し上げます。

## 編集後記

富士建だより127号をお読みいただき、誠にありがとうございます。私にとって今年が  
 転勤や広報誌の制作など初めての経験ばかりです。至らぬ点多々あるかと存じま  
 すが、まい進していく所存ですので何とぞよろしくお願い申し上げます。環境が変わっても、  
 素直な心をもって、目の前の一つ一つに丁寧に取り組んでいきたいと思ひます。末尾に  
 なりましたが、今号の発行に当たり、ご協力いただきました皆さまに心より感謝申し上  
 げます。(K.S)

◆ 発行人 ◆ (-社)富士建設業協会 広報委員会  
 ☎(0545)61-2838 <http://www.fujikenkyo.or.jp/>

### 広報委員メンバー

- |               |           |           |
|---------------|-----------|-----------|
| ● 担当副会長…遠藤祐佐  | ● 委員…山口好美 | ● 委員…石井 肇 |
| ● 委員 長…三尾祐一   | ● 委員…佐藤義幸 | ● 委員…鈴木統太 |
| ● 副委員 長…鈴木美奈子 | ● 委員…森下孝一 | ● 委員…杉山弘祐 |

## (一社)静岡県建設業協会

広報誌「けんせつ静岡」～是非ご覧下さい～  
<http://www.sizkk-net.or.jp/>



「どぼくってオモシロイ!」を静岡県から。